

令和3年度 南大沢スマートシティ協議会（第1回） 議事要旨

- 日時：令和3年7月5日（月）10時00分～11時00分
- 開催方式：南大沢市民センター 兼 オンライン会議
- 出席者：委員18名、事務局

□決定事項

- 部会の構成は昨年度と同様に3つの部会を設置し、名称は「モビリティ部会」、「まちの賑わい部会」、「情報・その他部会」とする。
- 部会の体制は、社会実装に向けた事業の牽引役としてプロジェクトリーダー（PL）を設置することとし、モビリティ部会は京王電鉄株式会社、まちの賑わい部会は三井不動産株式会社を擁立する。
- 南大沢スマートシティの対象範囲は、昨年までの範囲を基本とし、住宅地からのアクセスや周辺の公園等の地域資源の活用を踏まえ、1.5km程度拡大し検討する。

□主な意見

<昨年度の取組内容との関係について>

- 今年度と昨年度の取組を切り離さず検討するため、今後部会での検討において、昨年度の実証結果の振り返りと合わせて、R5年度の社会実装に向けた課題や取組を議論する。
- 今年度の取組も含めて、社会実装に向けてどのような施策・実施体制で実現するかを検討が必要である。

<3つの部会の連携について>

- 部会は3つの部会で検討するが、最終的には連携が必要と認識している。今後必要に応じて部会を合同開催し、各々の内容について連携し議論することを想定する。
- 本事業の早い段階で連携の姿を示すことは重要と考える。